

## 《厚木市の里山保全活動へ参加》

### ●里山の保全と生物多様性の保全

先端技術総合研究所とNTT環境推進室は、Green with Team NTT\*の活動の一環として、生物多様性の保全につながる厚木七沢の棚田復元作業に参加しました。

厚木市の七沢地区では、七沢里山づくりの会が、厚木市と連携し「昔の里山風景を取り戻す」ことを目的に活動を行っています。

2014年3月15日、厚木研究開発センターの社員とその家族など計40人が棚田保全作業のボランティアとして参加しました。

市民ボランティアの皆さまとともに、棚田からマコモダケの株を掘り起こす作業を行いました。マコモダケの根や茎は、大きくて重く、棚田の泥と格闘しながら、社員が協力して作業に取り組みました。



棚田の作業の様子

### ●自然観察教室へ参加

棚田保全活動に家族で参加した子どもたちは、神奈川県立生命の星・地球博物館関係者による自然観察教室に参加し、七沢の田んぼに住む生物について学習しました。

子どもたちは、観察の説明を聞き、生き物を自分たちで採集し、実際に見て、触れて、生き物を体感していました。

生き物が苦手そうな大人をよそに、積極的に触れ合う子どもたちの姿が印象的でした。



生き物観察の様子

\* 「Green with Team NTT」は、グループの社員やその家族が、地域とともにさまざまな環境保護活動に貢献していくもの。

### ボランティアに参加して



中山 慎悟  
先端技術総合研究所  
企画部 総務担当

棚田作業はとても大変でしたが、ひざ下まで泥に浸かることなど、幼少時代以来ありませんでしたので、とても楽しかったです。普段棚田の作業をされている方のご苦労が身に染みましたが、このような活動が自然環境保護、生物の保護につながっているんだと勉強になりましたし、興味もわきました。

厚木にこんなに貴重な自然が残されていたこと、その保護に尽力されている方がいらっしゃることも新たな発見でした。とてもいい活動だと思います。

また、自然の中で、親子のコミュニケーションが図れたことは、とても有意義だったのではないのでしょうか。上司の子どもさんに、会社での姿を話してあげた時の表情がとても良くて、楽しかったです。

全体を通してとてもいい活動だったと思います。